

# 公益社団法人 医学振興銀杏会(大阪大学医学部学友会) 第30回 地域医療の課題とその対策 シンポジウム

日時: 平成30年10月5日(金) 15時～17時30分

場所: 銀杏会館3階 阪急・三和ホール

講演司会: 荻原 俊男 先生(大阪大学名誉教授、公益社団法人 医学振興銀杏会 副理事長)

## テーマ「超高齢社会における老年医学の課題」

最長寿国日本において健康長寿達成のための方策は社会的にも関心が高い。高齢者の特徴に応じた各種疾患への対策に加えて、加齢に伴う変化そのものを疾患として対策を講じる時代が訪れている。老化そのものへの挑戦である。大阪大学は日本の老化研究2拠点の一つでもある。講演では、老年医学的アプローチや基礎老化研究の最前線に加え、実臨床において健康長寿に影響の大きい骨粗鬆症・骨折、認知症について最前線を紹介いただき、老年医学的課題への挑戦を議論する。



総論: 老年医学的アプローチによる健康長寿

楽木 宏実 先生

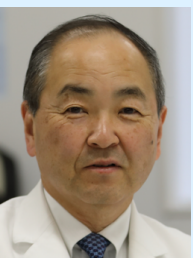
大阪大学教授、老年・総合内科学



基礎老化研究拠点としての大阪大学の役割

原 英二 先生

大阪大学教授、微生物病研究所 遺伝子生物学分野



超高齢社会における骨粗鬆症と骨折予防への取り組み

吉川 秀樹 先生

大阪大学理事・副学長、整形外科学



地域における認知症対策

池田 学 先生

大阪大学教授、精神医学

主催	公益社団法人 医学振興銀杏会
	理事長 岸本 忠三(大阪大学医学部学友会)
お問い合わせ	〒565-0871 吹田市山田丘2-2 大阪大学医学部銀杏会館2階 (電話)06-6879-3501 (FAX)06-6879-3503 (メール)office@ichou.med.osaka-u.ac.jp

※シンポジウム終了後、17時30分より銀杏会館2階ミネルバにて懇親会を行います。懇親会参加費3千円は当日申し受けます。